



謹賀新年



2011年
卯年



新年、明けましておめでとうございます。

私は「あとぎの国」ので暮らし「ハッピー」で～す。今年ね、「ウサギ年」なの！そこで、京都市動物園を代表して、新年のご挨拶を申し上げます。

私たちの住んでいる「あとぎの国」は昭和30年に開園し、今年で56年目を迎えます。お客様の中には子どもの頃に遊びに来て、今ではおじいちゃんやおばあちゃん、お父さんやお母さんになってお子さんやお孫さんと来られたり、もしかしたら三世代一緒に遊びに来てくれる人達もいるのではないのでしょうか。

「あとぎの国」は、たくさんの仲間達と一緒に、お客様と過ごした思い出が、いっぱい！いっぱい！詰まった大切な場所です。そんな「あとぎの国」が新しく生まれ変わるため、着々と建設工事が進んでいます。私たちの新しい動物舎が出来るのは、飛び跳ねなくなるくらい嬉しい～です。もちろん新しい「あとぎの国」が『共汗でつくる新「京都市動物園構想」』に基づく整備のトップバッターとして、お客様に喜んでもらえるように頑張ります！



『新あとぎの国イメージ図』

それに伴い、1月12日から春までの間、「あとぎの国」は一時閉鎖させていただきます。新しい「あとぎの国」ができるまで、動物達とはふれあえなくなります。少しの間淋しくなりますが、それまで楽しみに待っていてください。でも、私たちウサギとテンジクネズミのふれあいは、サル舎前広場で行いますので会いに来てください。

そして、春にオープン予定の新しい「あとぎの国」を、是非見に来てくださいね！また、みんなで楽しい思い出をたくさん作りましょう。

今年も、京都市動物園をよろしくお願ひします。

『新ヤブイヌ舎』オープン!!

京都東ライオンズクラブ様よりご寄付いただき、新ヤブイヌ舎のオープンとなりました。屋根のない開放的なグラウンドにいるヤブイヌ一家を見に来てくださいね！



『11月5日 新ヤブイヌ舎前で式典を行いました。』



～「iPhone」やカメラ機能付き携帯電話を利用した「野生への窓」～



『iPhone』

「園内ナビ」
(おすすめ見学ルートの紹介)
「スタンプラリー」
「動物クイズ」
などに
挑戦してみよう！

『カメラ機能付き携帯電話』



獣舎の前のQRコードを読み取り「動物図鑑」を見てみよう！
動物の画像や情報が載ってるよ！

*パケット通信料がかかります。





アムールトラ 3つ子の誕生記!

母 アオイ



2004年9月30日
静岡市立日本平動物園で生まれ、2005年6月13日にブリーディングローン（繁殖を目的とした貸借。以下BL）で当園に来園しました。

父 ビクトル

1997年5月18日 ドイツの動物園で生まれ、2歳の時に東京都多摩動物公園に来園。2007年11月1日BLにより当園に来園しました。
(現在は、浜松市動物園にいます。)



繁殖に向けて

トラは、単独でなわばりを持って生活をする動物です。狭い空間しかない動物園で2頭を一緒にすることはとても難しいことで、相性が悪い場合は殺し合うこともあります。野生では、メスが発情している時期のみオスと出会うため、アオイが発情している時期に同居を行いました。



『見守る飼育員』

同居の試み Part I

2008年1月7日に初めて同居を行いました。2頭の相性は良さそうで、いきなり交尾体勢になったのですがうまくいきませんでした。その後2009年11月までに13回の発情期に34日間同居を重ねましたが、交尾は成立しませんでした。



『初めての同居』

同居の試み Part II

ビクトルのBL期限も1年を切り、繁殖の機会も残りわずか。何とか事態を打開する案はないかと検討を重ねました。そこで、これまでの同居で、2頭の相性がとても良好であることから、発情期・非発情期に関わらず毎日グラウンドで同居させ、交尾のタイミングをビクトルとアオイに任せてみることにしました。



『じゃれるビクトルとアオイ』

交尾成立

連日の同居を始めて3回目の発情期である、2010年3月5日に初めて交尾が成立しました。その後5日間に渡り交尾を繰り返しました。



『仲良し』

妊娠中

最終交尾から50日を過ぎた頃から、アオイのお腹の張りが目立つようになってきました。出産予定日の約1ヶ月前から出産準備のため、巣材となるワラを敷き詰め、監視カメラと夜間でも撮影できるように、赤外線ライトを取付ました。また、アオイが落ち着いて出産できるように、ブラインドやヨシズで目隠しをし、人が近づけないようにバリケードも設置しました。



『お腹がぼっこり』

いよいよ出産！

6月16日23:48、無事に出産。アオイにとって初めての出産でしたが、一生懸命子どもをなめたり、やさしくくわえて自分の手元に運んだり、子どもから離れるときはワラで隠したりと、母親ぶりを発揮していました。



『授乳』

『子どもをワラで隠す』



1頭だけだと思ったら!!

次の日もモニターで観察を続けていたのですが、夕方までに変化がなかったため、今回の出産は1頭だけだと思っていた翌日、なんと、3頭に増えていたのです！実は、1日近く経った6月17日22:32に2頭目を出産し、6月18日1:15に3頭目が生まれていました。



『3頭出産』

子育て

とにかく、育児放棄しないよう観察はモニターだけで行い、排除も必要最低限にとどめていました。



『授乳・6月18日撮影』

『子どもをくわえて運ぶ
・6月21日撮影』



すくすく成長

生まれた時の体重は、約1~2kgくらいで眼も開いていません。生後24日目で初めて親子を分けて性別の確認をしたところ、1頭くらいはメスがいて欲しかったのですが、3頭ともオスでした。捕まえた後は、アオイの尿が付いたワラで子どもたちの体をこすり、私たち人の臭いを消したところ、アオイは全く気にすることはありませんでした。生後32日目には、体重が4.3kg・4.3kg・3.7kgに成長していました。



現在では、3頭仲良く元気にグラウンドで走り回っています。段々大きくなり、アオイも子どもたちの相手が大変そうです。

これからも、3頭仲良く元気に成長してくれることを願っています。



タンザニアの野生動物を訪ねて Part 1

2009年と2010年に野生動物を訪ね、東アフリカの国、タンザニア連合共和国に行ってきましたので報告します。



チンパンジー編

タンガニーカ湖のほとりにある、ゴンベ国立公園で野生のチンパンジーの観察をしました。私たちは、飼育下でのチンパンジーしか見たことがなく、野生のチンパンジーは実際にはどのような環境で、どのような物を食べて生活しているのかを見ることができました。森に入り、少し歩くとかなり高いヤシの木の上で寝ているチンパンジーを見つけました。6頭の群れを観察しましたが、母親は絶えずグルーミングをし、子供同士で遊んでいるところも観察できました。森林の植物相はヤシのような熱帯植物のみではなく、京都市内でも見られるような広葉樹林が主であり意外でした。森ではほぼ通年果実が実り、それがチンパンジーの主食となっていました。イチジクのような果実を食

【2009年8月撮影】



べたり、柑橋類を食べているのも観察できました。また、ここでのチンパンジーに特異的に見られる、「肉食」も観察するチャンスに恵まれました。集団でアカコロボス（小型のサル的一种）を樹上に追い詰め、捕食していました。

次回は、ミクミ国立公園のお話をします。

チンパンジー担当 松永雅之(2009)

伊藤二三夫(2010)



【2010年8月撮影】

できごと

【モモタロウ】



新しい仲間

★類人猿舎に新しい仲間が増えました！上野動物園からニシゴリラの「モモタロウ」がやって来ました。10歳のオスです。チンパンジー・サンクチュアリ・宇土から「ジェームス」がやって来ました。17歳のオスです。

【ジェームス】



誕生！

★10月11日インドオオコウモリの赤ちゃんが1頭生まれました♪いつも逆さまにぶら下がって過ごすコウモリは、赤ちゃんを産むときも逆さまのままです！！



【10月18日撮影】

旅立ち



★アムールトラの「ピクトル」が浜松市動物園へ旅立ちました。昨年「アオイ」との間に3頭の子トラが生まれました。



★アマメキリンの「音羽」がみさき公園へ旅立ちました。新しい仲間たちと仲良くできますように。



安らかに

★悲しいお知らせが続きました…

9月7日クロハグワシ
10月25日カリフォルニアアシカの「エビス」
10月27日ジャガーの「ベケーナ」が、亡くなりました。今までみんな



ありがとう。